



## ハナマルキ2017年秋の新商品 9月1日発売

# 野菜の一番人気はトマト、Instagramでのレシピ投稿数も増加傾向 家庭で人気の“トマみそ” 即席みそ汁を発売



味噌・醸造製品メーカーのハナマルキ株式会社（本社：長野県伊那市、代表取締役社長：花岡俊夫）は2017年9月1日より、近年の健康ブームによるトマトをメインとした即席みそ汁「トマみそ汁シリーズ」と、ほうれん草をメインとしたカップみそ汁「スグ旨カップみそ汁 ほうれん草」を発売します。

### ■昨年家庭でブームとなった「トマみそ」、即席みそ汁として登場

即席みそ汁市場は伸び続けており、近年の健康ブームが後押しして「野菜」を基軸にした商品の売上が好調です。野菜不足と感じている消費者も年々増加傾向にあります。また、野菜不足の解消法としては「冷凍野菜」「冷食・加食」の回答が多く、野菜を手軽に摂りたいという意識が増加していると言えます。

そのような中、野菜の中で人気のある「トマト」に着目し、当社では、生みそ+トマトケチャップの「トマみそ」を使った「トマみそレシピ」を消費者に提案、各種レシピの試食評価では「おいしい」という声を多数いただいています。トマトは「グルタミン酸」が豊富で、みそ汁のだしに使われる昆布のうまみ成分も「グルタミン酸」であり、みそとの相性が抜群という特徴があります。当社で行った調査において、「トマみそ」を使ってみたいか？という問いに対し、「思う」と回答した人は約7割となっており、その味の期待度は高いということが分かりました。

このような背景を受け、即席みそ汁「トマみそ汁」が誕生しました。本商品は、減塩ニーズにも応えて25%塩分をカット。新しい味わいの即席みそ汁で、減塩とお手軽に野菜が摂取できる健康的な商品が実現しました。

ハナマルキでは、本商品の発売により、ブームから新しい野菜の食べ方として定着しつつある「トマみそ」を、シリーズとして今後も展開していきたいと考えています。

### ■販売好調な「スグ旨カップみそ汁」シリーズ、人気の具材・ほうれん草が新登場

昨年9月に発売を開始した「スグ旨カップみそ汁」シリーズは、「中袋のみそで手が汚れるのが嫌だ」という消費者ニーズを捉えた商品により、2017年4月までの出荷で累計90万食突破しました。これまでのカップみそ汁の“中袋のみそと具材をカップに入れる”という手間を省き、“フタを開けてお湯を注ぐだけ”という利便性と、技術革新により味の品質が向上した粉末みそを採用し、好調な売上となっています。

この度、「新しい具材、特に野菜が欲しい」という要望により、みそ汁の人気具材であるほうれん草を採用しました。これにより、スグ旨カップの更なる売上増を目指してまいります。

ハナマルキは来年で創業100周年を迎えます。100周年を迎えるにあたり、新技術を強みに既存人



気商品のリニューアルや、お客様のニーズに合わせた新商品開発を積極的に進めています。即席みそ汁においても更なる拡充を行い、これからもお客様に愛される商品作りを行ってまいります。

### ■ハナマルキ 2017 秋の新商品「トマみそ汁」「スグ旨カップみそ汁」商品概要

商品名	トマみそ汁 ほうれん草・コーン 4 食	トマみそ汁 ズッキーニ・にんじん 4 食	スグ旨カップみそ汁 ほうれん草
発売日	2017 年 9 月 1 日	2017 年 9 月 1 日	2017 年 9 月 1 日
商品内容量	4 食	4 食	1 食
容器形態	袋	袋	カップ
希望小売 価格(税抜)	オープン (参考 250 円)	オープン (参考 250 円)	オープン価格 (参考 120 円)
商品画像			
商品特徴	トマトペーストとみそを合わせた、「トマみそ汁」。市販品と比較して 25%減塩。トマトの旨みで減塩感なく、おいしいみそ汁です。ほうれん草・コーン入り。	トマトペーストとみそを合わせた、「トマみそ汁」。市販品と比較して 25%減塩。トマトの旨みで減塩感なく、おいしいみそ汁です。ズッキーニ・にんじん入り。	フタを開けてお湯を注ぐだけの即席みそ汁。だしを利かせたみそ。みそ汁の具として人気のほうれん草を使用。